

社会福祉法人 丸 主催 神戸市垂水区 中学生向け学習支援教室



# まなびーホーム

2023 年度 活動報告書

急激な物価高騰などにより、経済的に困窮している世帯が増加する中、  
家庭の事情で複合的な問題を抱えている子どもたちがいます。  
こうした子どもたちへの貧困の連鎖防止のための取り組みとして、  
私たちは2021年10月より、中学生を対象とした学習支援事業をスタートさせました。

※本事業は神戸市の補助を受けて実施しています。

学習支援事業の立上げから毎週の運営に至るまで、私たちの活動を支えて下さったみなさまへ、  
心より感謝を申し上げるとともに、活動報告をお届けいたします。

## 目次

学習支援事業の概要・活動の流れ

活動の様子（受講生・ボランティア）

進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み

受講生の変化・ボランティアの声

保護者アンケート結果

受講生からのメッセージ

団体概要

# 学習支援事業の概要

事業名	まなびーホーム（社会福祉法人 丸）
事業内容	経済的な事情等により学習機会を十分に得られていない中学生に、高校受験、進学を目指した学習の場を提供するとともに、大学生や社会人と接することで人生のロールモデルを見つける機会を提供する
実施期間	2023年7月2日～2024年3月31日 学習支援は毎週日曜日の14時～16時30分に実施
実施場所	垂水年金会館（神戸市垂水区平磯1丁目2-5）
参加者	【受講生】中学生…20名（中3生8名／中2生10名／中1生2名） 【ボランティア】大学生…28名 社会人…19名 【運営スタッフ】4名

学習会開催回数



35回

受講生参加人数



のべ541人

ボランティア参加人数



のべ546人

高校進学人数



4人/8人

令和6年3月3日現在

## 活動の流れ（1日の動き）

13:00



13:30



### 教室設営・学習準備

中学生たちが来る30分以上前にボランティアは集合しています。検温・受付終了後に教室設営をします。机の配置や教材を整えたら、担当する中学生の学習状況の確認を行います。学生、社会人の枠を越えて自然と集まってコミュニケーションが取れています。

14:00



16:30



### 学習支援

中学生が来たら検温・受付を行い、寄付でいただいた『おやつ』を渡して席についてもらいます。受講生2人に対して講師が1人つきます。中学生が持ってきた宿題や教材を使って、個別指導形式で勉強を教えていきます。中学生の学習進捗度に応じて宿題を出すときもあります。

16:30



17:00



### グループワーク

月1回のボランティアミーティングではボランティアリーダーが主体となって行っています。

中学生への対応方法やお悩み相談、ボランティア同士の親睦を深めるグループワークなどでチーム力を高めています。今後はボランティアと中学生との交流を深めるためのレクリエーション等も行っていく予定です。

## 活動の様子（受講生）



学習会中は静かに集中して取り組んでいます。集中しすぎて休憩時間まで勉強していることもあります。



ボランティアの講師とマンツーマンで学習できるから、理解するまでトコトン追求できます。



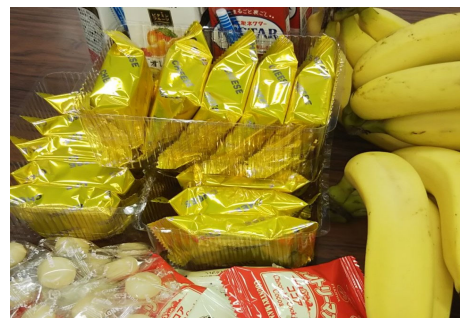
夢ゼミ終了後に紅茶の茶葉のブレンドをしました。お土産に持ち帰ったので保護者の方からも好評でした😊



12月25日のまなびーホームでは学習会終了後にクリスマス会を行いました。大きなケーキをカットするのが楽しそう🎵



『コニカミノルタ株式会社』様よりノート・筆記具・図書の寄付を頂きました。まなびーの輪が広がって嬉しいです。



毎週地元の八百屋さん『やおやす』様からお菓子や飲料の差し入れがあります。地域で子供たちを応援してくれています。

## 活動の様子（ボランティア）



ボランティアさんも受付時に検温します。安心して学習が出来るように感染予防に努めています。



受付後はボランティアさん同士で楽しそうに話しています。隠し撮りしようと思ったら気づかれて笑顔でピース😊



勉強以外にもコミュニケーションを図り、学校生活や趣味の話をして、相談しやすい環境づくりに取り組んでいます。



運営ボランティアさんは教室設営から当日のマッチング、学習中の見守り、夢ゼミの司会など率先して行動してくれます。



理事長発案のクリスマス会の進行もサクッとこなせる頼もしいボランティアさんが多数が在籍しています。



学習会終了後の集合写真。『笑顔でピースして～！はい、まなびー😊』の声掛けがお決まりです。毎週インスタ更新中！

# 進学や就職のイメージを持ってもらう取り組み

月に1回、学習支援の時間を使って企業の社員等に自身のキャリアを語ってもらい、受講生に進学・就職のイメージを持ってもらうことを目的とした取り組みを行っています。IT企業、薬品メーカーや設備メーカー、航空会社など、様々な会社で働いている人の話を聞くことで、働くことの意味や自分の将来について考えるよい機会となりました。

2023 7/23	<b>CHARMANT Caféさま</b> 「自分なりの進み方」
2023 8/20	<b>燈友法律事務所さま</b> 「自分の可能性を信じて」
2023 9/17	<b>PHP研究所さま</b> 「松下幸之助の生き方」
2023 10/22	<b>石光商事株式会社さま</b> 「楽しい仕事とは何かを一緒に考えましょう」
2023 11/26	<b>運営ボランティア・岡野さん</b> 「マイ・ストーリー」
2023 12/10	<b>日本イーライリリー株式会社さま</b> 「10代の頃の自分に言ってやりたいこと」
2024 1/14	<b>ワトソン株式会社さま</b> 「知ること」



## 講演を聞いた感想（抜粋）

中学生

今回の夢ゼミの発表を聞いて、経験の中から「想像できない」と聞いたことは自分合したにはなかったけど、お母さんとおばあさんの言葉で今自分の夢がある。その経験の中からは想像できないのは本当だと思ってる。自分のことは自分しか分らないので、他人に頼りすぎないようにしたいです。

中学生

今回の夢ゼミを聞いて、最初は「楽しい仕事」は自分の好きなことをすることだと思っていたけど「楽しい仕事」というのは自分の好きなことをするだけじゃなくて、それをやる人が、や向う側にやる人がなりたい社会の人たちに認めてもらうことが「楽しい仕事」になるのかなと思っちゃった。また、「楽しい仕事」のためには近くの人だけではなく顔を知らない遠くの人への思いやりも大切なのかなとも思いました。

中学生

今回の夢ゼミを聞いて、自分にとってマイナスな面をプラスにかえられる人になりたいと思った。これは勉強も同じで、この分野はできないからとあきらめるのではなく、どのようにすればできるようになるのか、自分に悪い所はないかなと、解決策を考えた。他の立場に立って考えることが大切だと思った。生まれたときの環境なせいでとられる、自分でその環境を変えていけるようになりたい。

大学生

中学、高校、大学へ進学するにつれ、自分のやりたいことができることが分かり、「やりたいこと」を見つけるために様々なことにチャレンジすることが大切だと分かりました。社会を変えたい、と一人では思えていてもできることは限られているが、社会・環境意識の高い人が集まり手を組むことで、実際行動に移せる範囲が広がるのだと感じました。食品について深く考えたことがなかったのですが、環境対策・温室効果ガス削減に結びつくような商品の取り組みを行っているのだと分かり、商品にメッセージが込められている、思いが大切なのだと感じました。世界観や思いに魅了されました。

## 受講生の変化

### 中学3年生 Sさん

初めの印象は真面目で気弱そうな子。ほとんどおしゃべりもせず自分が持ってきたワークや単語帳を黙々としていた。「わからない事があったら聞いてね」と言っても彼女からは話さないで横で解答を見ながらアドバイスや、解説をした。そのように接している内にだんだんと打ち解け、部活や趣味の話をしてくれるようになった。特に推薦で受検することになってから小論文のことなど自分から質問してくれるようになった。人見知りの強い子も根気強く話しかけることで互いに良い関係が築けるのを感じることができた。



### 中学2年生 Yさん

趣味についてはよく話してくれるが勉強になるとやる気が見えないことが多くみられた。日曜日の時間をまなびーで過ごしているため、何かしないともったいないと思い、メリハリをつけて勉強と休息をするように促した。最初は乗り気でなかったが雑談から勉強の方へ話題を持っていくことで興味を持ちやる気がある日も多くなった。彼女の思う通りにすることも大切だが、まなびーの時間も重視し勉強が楽しいと思ってもらえるようにしたい。他の先生と接することも含め「まなびーが楽しい」と言っていたためやりがいを感じた。



## ボランティアの声

神戸総合医療専門学校 作業療法士科3年

高橋 穂香さん

### 「活動を通して学んだこと」

私は学習支援ボランティアを通して生徒とコミュニケーションを取る中で、1人1人の特性に合わせて柔軟に考えることを学びました。私が担当した生徒の1人に、勉強に苦手意識があり、勉強を始めてもすぐに「分からない…」とやる気を失くしてしまい心を開かない生徒がいました。そこで私は、自分がその生徒にとって親しみやすい存在となり、その生徒がまなびーホームに参加することを少しでも楽しいと思うようになれば良いと考えました。そのためまずはその生徒がどこでつまづいているのか、そしてどのようなことなら興味があるのかなどを考え、他のボランティアさんにアドバイスを頂きながら、英単語のカードと一緒に作りゲーム形式で英語の勉強を試してみたり、計算ではその生徒の好きなものに例えてみたりと楽しみながら取り組むことができるようなやり方を試行錯誤しました。

工夫を重ねていく中で、徐々に「分からない」「もうやめる」という悲観的な発言が減り、コミュニケーションを通して「次も先生がいい！」と心を開いてくれたことに喜びを感じました。このことから私は、相手の立場になって考える柔軟性や、1人1人の特性に合わせて模索していくことの大切さを学ぶことができました。

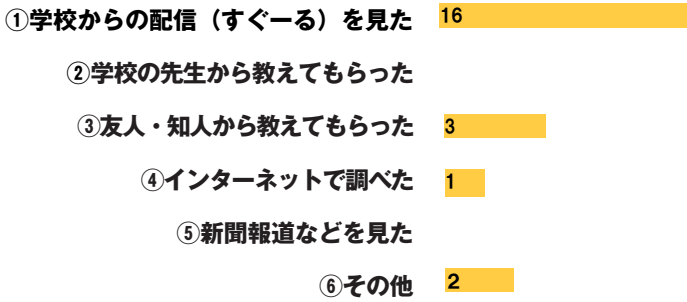
私は4月から作業療法士として就職します。作業療法士として働く上でこれらの学びを活かし、患者様の状態を柔軟に捉え、治療プログラムや対応を模索していきたいと考えています。



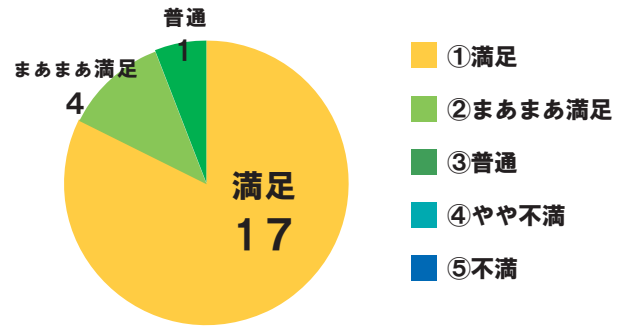
# 保護者アンケート

※受講生の保護者へのアンケート結果：有効回答数22

## Q. 学習支援はどのように知りましたか？



## Q. 学習支援の満足度をお聞かせください



## Q. 学習会に参加するようになって、学習に関してお子さまに変化があれば教えてください。

※複数回答可



## Q. 学習会に参加するようになって、学習以外に関するお子さまに変化があれば教えてください。

※複数回答可



## Q. 学習会に参加したことで良かったことは何ですか？

個人で学べるのがいいと思った/塾にいけなかったのが、助かった/日曜の不規則生活が改善され、1人で外に出る事で人間ウォッチングの時間にもなっています！そこから進路の道が開けたと思っています/大学生の方や先生方に接したり、夢ゼミを通して、自分の将来を考える機会をもらえた。成績の結果は別としてですが、勉強面で支えてもらえる人がいるという安心感があるのではと思います/先輩方の実体験など、少し先に行く方からのお話を聞くことができ、自身の将来についてよりイメージしやすくなったようです/大学生や大人の方に教えて頂ける場所があることはとてもありがたいなと思います/違う中学校の友人が出来たりと、とてもよかったです/楽しそうです/夢ゼミなどでいろんな職種の方のお話を聞く機会があったので、将来の仕事について深く考えることができるようになったと思う/学習習慣がついた事/一人で公共の交通手段を使って移動することに自信が持てたこと/普段から学校へ行くのが憂鬱な様子で勉強についていけないことが原因で嫌々でしょうがないこと話してます。ですが、知人からの紹介でまなびーホームに通うようになって毎週のこと、楽しい！と自ら進んで行っています/勉強を全くしないところからのスタートだったので勉強をする時間ができて助かっています

# 受講生からのメッセージ



私はまなびホームに入る前は人見知りか激しくて  
教えてもらっても分からない所を聞いてきませんでした。でもか  
まなびホームに入ってからは自分から話しかけたり、講師の方と  
楽しく授業ができた勉強に対する苦手意識がどんどん  
なくなっていました。特に英語では基礎から一つ一つ  
分かるまで教えてもらって、少し自信がつけられました。  
夢をきき通してどんな職業についておきたいかを  
興味のあることは積極的に聞いておきたいと毎回1つ下の  
たくさんのお話を聞いて見ることができました。

私は、3年生になってから、まなびホームに参加しまし  
たが、ボランティアのなかでも優しくしてくださった  
ので、とても充実した時間を過ごすことができました。  
また、私はもともと、話を聞くことが得意ではなかったの  
ですが、先生方と話すごとて、自分でも少しずつ克服し  
たと感じることができ、夢をきき通しても、はっきりと  
してなかった将来について、視野を広げて考えること  
ができました。残り、数ヶ月ですが、良い報告がで  
きるよう頑張ります。

まなびホームに参加して良かったのは、3年間まなびホ  
ムに行くと、1日は勉強の日が増えたり、最初も勉強  
が楽しいと思えたり、自分から自分で勉強で話しかけたり  
です。講師の方も丁寧に教えてくれたり分かるまで教えて  
くれたり、夢をきき通して将来のことについてお話を聞いて  
くれたり、人々の交流も増えて良かったと思います。3年間参加し  
て良かったと思います。

まなびホームに参加して勉強に取り組む姿勢が一番  
変わったと思います。勉強についての質問や勉強を  
している時間を通してたくさんの方と交流しながら勉  
強でき、とても楽しく勉強ができています。自分の苦手な  
科目や、苦手な部分を聞いて教えてくれるので、少し  
ずつ苦手意識がなくなったと思います。雑談をした  
り学校生活のことについてお話をしていると自然にコミュ  
ニケーションがとれるのでそれも自分のためになると思  
いました。将来の夢ができ、その夢を叶えるために  
目頃からコツコツ努力して実現できるように頑  
張りたいです。

参加してよかったことは分からなかった問題が  
分かるようになったこと、苦手だった教科が  
ちょっとでも得意になったことです。英語は最  
初は嫌いだっけど、ちょっとずつできるよう  
になって、ちょっとは嫌いじゃなくなったので、すごく  
良かったなあと思います。自分が分からないことを聞い  
てくれたり、厳しく教えてくださり、ありがとうございました。

私はまなびホームに参加し、積極的に質問をでき、初めて  
会った人のコミュニケーションの取り方が身について  
思っています。始めにまなびホームに来たときは講師の方  
の話は聞いていないが、今日は講師の方の話は聞  
きながら分かる所を聞いたり休憩時間や学校や  
普段の生活の中であったことを話したりできるよう  
になりました。また、まなびホームに参加して色々な講師の方  
の話や夢をきき通して自分なりの将来への考え  
や、やりたいこと、やりたくないことを見つかりました。

2023年度 本事業にご協力いただいた企業さま  
誠にありがとうございました！

CHARMAN  
T Café

法律事務所  
Lux Linxs

PHP  
研究所

  
石光商事株式会社  
S.ISHIMITSU & CO.,LTD.

日本イーライリリー  
株式会社

WATSON BIO LAB

 株式会社  
創造学園

  
KONICA MINOLTA

  
新鮮市場  
YAORYASU  
やおやす

## 団体概要

組織名称	社会福祉法人 丸
代表者（理事長）	理事長 田中 華代
設立年月日	1992年4月
事業内容	特別養護老人ホーム/ショートステイ/介護型ケアハウス/デイサービス/認知症対応型デイサービス/小規模多機能型居宅介護/居宅介護支援事業/あんしんすこやかセンター（神戸市委託事業）/定期巡回・随時対応型訪問介護看護/訪問看護/訪問介護/認可事業所内保育事業/子どもの居場所づくり支援事業）
所在地	兵庫県神戸市垂水区名谷町字猿倉273-7 特別養護老人ホーム オービーホーム

神戸市垂水区にて高齢者介護事業を運営しています。  
介護のみにとどまらず、近隣の皆様の“こまった”に少しでもお役に立てる法人を目指しています。

## 学生・社会人ボランティア募集中！



- 募集対象：大学生・社会人※経験不問
- 募集期間：通年
- 活動日時：毎週日曜 9時40分～12時10  
※ボランティア参加は毎週でなくできる範囲で結構です
- 謝礼：2,000円/1日(交通費含む)
- 申込方法：右上の2次元コードからお申込み下さい



社会福祉法人丸  
特別養護老人ホーム オービーホーム

【住所】神戸市垂水区名谷町字猿倉273-7  
【お問合せ】電話：078-706-9488 担当：納本